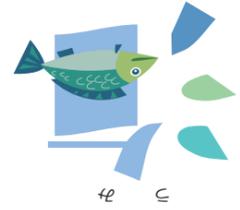


所蔵品展 No.158
 「特集:海と美術／生誕100年 宮崎進の道程」
 会期 2022年6月18日(土)～8月14日(日)
 会場 下関市立美術館 2階展示室

鑑賞ガイド

宮崎進の道程
 生誕100年

と美術



なみ 波
 ここでは海の波が、どのように描かれているか注目してみましょう。
 いろかたちも水を描くのは、とても難しいこと。画家たちは曲線を重ねておだやかな海の広がりを表したり、くだけ散る波頭を描いて海が荒れているようすを描いたりしています。

第1展示室でさがしてみよう!



Shimonoseki City Art Museum
 下関市立美術館
 〒752-0986 山口県下関市長府黒門東町1-1 E-Mail kibijutsu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp
 TEL. 083-245-4131 FAX. 083-245-6768 HP https://www.city.shimonoseki.jp/site/art

交通案内
 ▲バス(バス停交通)
 ・JR 下関駅 から(約 20分) 長府・小月・宇部方面行き「市立美術館前」下車
 ・JR 新下関駅 から(約 25分) 下関行き「市立美術館前」下車
 ・JR 長府駅 から(約 15分) 「長府駅」または「長府駅前」バス停から「市立美術館」行き「市立美術館前」下車
 ・「長府駅」または「長府駅前」バス停から「市立美術館」行き「市立美術館前」下車
 ▲自動車
 中国自動車道・下関ICから「黒門」方面に進み、国道9号線合流点を左折し約5キロ

観覧料
 所蔵品展観覧料が、18歳以下は無料です。
 一般 210円 (160円)、大学生 100円 (80円)
 ※()内は20名以上の団体料金。
 ※下関市と北九州市在住の65歳以上の方は観覧料半額免除。(100円)
 ※18歳以下、および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は、観覧料が免除されます。
 ※観覧料免除にはいすれも公的証明書の提示が必要です。

どの作品の一部か、第3展示室でさがしてみよう!



生誕100年 宮崎進の道程
 2018年に96歳で亡くなった、徳山市(今の周南市)出身の画家 宮崎進の作品を紹介しています。「道程」とは、歩いていく道のりのこと。彼の絵の中には、人生であった人やもの、さまざまなきどが、独特の手ざわりをみせながら映し出されています。

海のいきもの
 魚や貝、そして海鳥など、海にはさまざまな姿のいきものが住んでいます。あなたの知っている種類のいきものがいたら、書き出してみね。

第1展示室でさがしてみね!

高島北海《海鮮下図》
 の中に見える。

壇の浦の戦いで敗れた平家に由来する名前のカニ、平家蟹。甲羅のもようが人の顔のように見えることから、この名前が付けられました。森田曠平《平家蟹》にも描かれています。

どの作品の一部かな?

曲線を重ねて波を表す技法は、古くは平安時代の絵巻物にも登場します。

青海波
 せいがいは もんよう おお 青海波という文様も、大うなばら ひろびる 海原(広々とした海)をひょうげん もよう じつ 表現する模様です。実は美術館のどこかにも使われているという噂!?
 (※ 建物の中とは限りません)

しぎせんえんぎえまき せいぎ ぶぶん 信貴山縁起絵巻 (12世紀、部分)

青海波

大変! 絵の中から魚が逃げ出しちゃった!

魚や貝、そして海鳥など、海にはさまざまな姿のいきものが住んでいます。あなたの知っている種類のいきものがいたら、書き出してみね。

第1展示室でさがしてみね!

高島北海《海鮮下図》
 の中に見える。

壇の浦の戦いで敗れた平家に由来する名前のカニ、平家蟹。甲羅のもようが人の顔のように見えることから、この名前が付けられました。森田曠平《平家蟹》にも描かれています。